

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 3 区分
【発行日】 令和 7 年 7 月 1 日(2025.7.1)

【公開番号】 特開 2023-167906(P2023-167906A)
【公開日】 令和 5 年 11 月 24 日(2023.11.24)
【年通号数】 公開公報(特許)2023-221
【出願番号】 特願 2022-79448(P2022-79448)
【国際特許分類】

G 0 6 F 3/04845(2022.01)
H 0 4 N 7/18(2006.01)
B 6 0 R 1/20(2022.01)
B 6 0 R 1/25(2022.01)
G 0 7 C 5/00(2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/04845
H 0 4 N 7/18 J
H 0 4 N 7/18 U
B 6 0 R 1/20 1 0 0
B 6 0 R 1/25
G 0 7 C 5/00 Z

【手続補正書】
【提出日】 令和 7 年 6 月 23 日(2025.6.23)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

映像が撮影された位置情報を含む映像を取得する映像取得部と、
移動体の位置情報を取得する位置情報取得部と、
前記移動体の窓に設置され、透過性を備える透過型表示パネルと、
前記透過型表示パネルの表面で操作可能な操作部と、
前記映像取得部が取得した映像から、前記移動体の搭乗者が前記窓を介して車外を視認する範囲を、前記透過型表示パネルに表示させる範囲として特定する特定部と、
前記映像取得部が取得した映像を再生する再生制御部と、
前記再生制御部が再生した映像における前記特定部が特定した範囲の映像を前記透過型表示パネルに表示させる表示制御部と、

を備え、

前記再生制御部は、前記操作部の操作が開始された場合に、前記映像取得部が取得した、前記操作部の操作が開始されたときの前記移動体の位置と同一の位置で過去に撮影された映像を前記透過型表示パネルに表示させ、前記操作部の操作方向が前記移動体の進行方向に沿った第一方向に操作された場合、前記映像を順方向で再生し、前記操作部の操作方向が前記移動体の進行方向に沿った前記第一方向とは反対方向に操作された場合、前記映像を戻し方向に再生する、

映像表示装置。

【請求項 2】

移動体の周囲を撮影する撮影部と、

前記撮影部が撮影した映像を、前記位置情報取得部が取得した位置情報とともに記録部に記録する記録制御部と、

をさらに備え、

前記映像取得部は、前記記録部に記録された映像を取得する、

請求項 1 に記載の映像表示装置。

【請求項 3】

前記映像取得部は、他の移動体において撮影された映像を取得する、

請求項 1 に記載の映像表示装置。

【請求項 4】

前記再生制御部は、前記操作部の操作方向が前記移動体の進行方向に沿って操作された場合の操作速度、または、前記操作部の操作が開始されたときの前記移動体の移動速度に基づき、前記映像を再生する速度を変化させる、

請求項 1 または 2 に記載の映像表示装置。

【請求項 5】

移動体の窓に設置され、透過性を備える透過型表示パネルに対し、前記透過型表示パネルの表面で操作可能な操作部の操作が開始された場合に、前記操作部の操作が開始されたときにおける前記移動体の搭乗者が前記窓を介して車外を視認する範囲の前記移動体の位置と同一の位置で過去に撮影された映像を前記透過型表示パネルに表示させるステップと、

前記操作部の操作方向が前記移動体の進行方向に沿った第一方向に操作された場合、前記映像を順方向で再生し、前記操作部の操作方向が前記移動体の進行方向に沿った前記第一方向とは反対方向に操作された場合、前記映像を戻し方向に再生するステップと、

を映像表示装置が実行する映像表示方法。

10

20

30

40

50